

事業所名

放課後等デイサービスSun（サン）

支援プログラム（様式）

作成日

2025 年

2 月

5 日

| | | | | | | | | |
|-----------|-----------------|---|------|--------|---------|-------|--|----|
| 法人（事業所）理念 | | すべての人が安心して挑戦し、活躍できる未来へ。 | | | | | | |
| 支援方針 | | Sunでは、子どもたちが自分に自信を持ち、安心できる社会生活を楽しくもらうために、「自ら考え行動する」「明るく元気なあいさつ」「誰にでも優しく接する」という3つの力を育むよう、子どもたちに支援を行なっています。 | | | | | | |
| 営業時間 | | 学校開校日 | 10 時 | 0 分から | 19 時 | 0 分まで | 送迎実施の有無 | あり |
| | | 学校休校日 | 8 時 | 30 分から | 17 時 | 0 分まで | | |
| 支 援 内 容 | | | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | 規則正しい生活を行えるように日中活動の場を提供し、各種SSTを通じて生活習慣や体調管理の意識づけを行い、手洗い・感染予防の習慣付けをする。身体を動かす活動を取り入れ、運動の習慣づけをする。活動プログラムとしてはSST、公園活動、エクササイズ、運動。 | | | | | | |
| | 運動・感覚 | 個々の身体能力、運動機能の向上を目指し、体を動かす活動を取り入れる。活動プログラムとしては、感覚統合運動、エクササイズ、運動、公園活動。 | | | | | | |
| | 認知・行動 | 個々の認知の特性やこだわりを踏まえた上で、脳トレや創作を通じて、空間・時間、数等の概念形成を習得する。また、各種SSTを通じて、認知の偏りやこだわりについて学び、行動や気持ちの切り替える練習を行う。日常では、タイマーで次の行動に移る声掛けや個室を利用した気持ちの切り替えの支援をする。活動プログラムとしては、SST、脳トレ、創作、調理実習、PC活動。 | | | | | | |
| | 言語 コミュニケーション | 言語分野の理解力・表出力を高めるとともに、基礎的なコミュニケーション力を養成し、場面ごとの適切な語彙選択・声量調整ができるように支援する。また、各種SSTを通じて、感情を適切に言語化し、伝達する能力を身につける。活動プログラムとしては、SST、グループワーク、子ども会議。 | | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | 集団活動を通じて、他者との関係を形成し、人間関係を構築できるように支援する。また、活動や日々の遊びを通じて、ルールを守って集団で過ごす力を身につける。活動プログラムとしては、SST、グループワーク、レクリエーション、ボスと対戦、〇〇選手権、eスポーツ活動。 | | | | | | |
| 家族支援 | | 支援会議への出席や面談（随時）を通じて、児童の様子を連携し、支援を行う。また、家庭内での児童の生活課題について、児童来所時に個別のSSTをする。 | | | 移行支援 | | 小学6年生が中学からサン・ワークに移行するため、サン・ワーク体験を随時行う。また、不登校児の登校支援・学校連携（随時）。 | |
| 地域支援・地域連携 | | 地域の商業施設での買い物やレジャー施設・公園への外出等を通じて、自身の暮らす地域への理解を深める。 | | | 職員の質の向上 | | 社内研修（1回/月）。所内会議での研修（1回/月）。 | |
| 主な行事等 | | 夏祭り・クリスマス会のほか、節分や卒業式等の各種季節イベント。創作活動（季節の制作物）なども行い、月に一度は季節を感じられる活動を入れる。その他、eスポーツ大会等のイベントも行う。 | | | | | | |